

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 30 日 (12:30 ~13:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 5 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	7 人	1 人	7 人	16 人

前回の改善計画
利用開始前にミーティングで本人の情報共有は出来ているが、月 1 回のミーティングでは、緊急時のご利用者の情報やニーズなどが、周知できない。 勤務がシフト制であり、短時間勤務のパート職員が多い為、情報の周知が遅れてしまい、職員間での情報にズレが生じてしまう。
前回の改善計画に対する取組み結果
月 1 回のミーティングや申し送り帳、モニタリング、支援計画等で、利用者の情報を全職員に周知できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく	なんとか	あまり	ほとんど	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	2	2	16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	10	5	0	16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	11	2	0	16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	7	4	2	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者、家族のニーズに合った支援計画を作成し、それに基づきライフサポートを作成し、毎月月末にモニタリングを行い支援の見直しができている。 送迎時に家族から伺った要望や、ご自宅での利用者の状態・変化は勤務の職員に周知し、その時勤務でない職員には申し送り帳で報告している。又ご家族が安心できる様、こころでの様子も伝えている。 通所できないご利用者には、訪問に切り替える等の対応ができている。 表情や顔色の観察、行動時の見守り等、常に声かけできている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用開始前にミーティングで本人の情報共有は出来ているが、月 1 回のミーティングでは、緊急時や新規のご利用者の情報やニーズなどが、周知できない。 全利用者の支援内容の把握が出来ていない。 勤務がシフト制であり、短時間勤務のパート職員が多い為、情報の周知が遅れてしまい、職員間での情報にズレが生じてしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ご利用者本人の情報やニーズを把握し、全職員が統一した支援を行って行けるように、支援計画を考慮し、援助計画 (ライフサポート) を作成する。パートスタッフも含め全職員が毎月のモニタリングに参加できるよう、話し合いに参加できないパート職員からは、他のスタッフが気付いた点を確認しておくなどしてモニタリングに反映する。 新規利用者の情報は置き場所を指定し、各自その場所へ情報を確認しに行くようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 31 日 (12:30 ~13:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	7人	16人

前回の改善計画
ご自分から発言できないご利用者に対しては、表情や仕草、行動から気持ちを察し、ご本人が希望する支援が行えるようにする。 全職員が、ケアマネージャーが作成している毎月のモニタリングを見て、本人の目標 (ゴール) 「～したい」を把握する。
前回の改善計画に対する取組み結果
ご自分から発言できないご利用者に対しては、表情や仕草、行動から気持ちを察し、ご本人が希望する支援が行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	7	7	1	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	8	1	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	8	1	16
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	5	6	4	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご自分で発言されるご利用者には、目標を目指した支援や、日々の関わりが行えているが、ご自分で発言のできないご利用者は、ご家族や介護者と相談の上、要望に応じた支援や関わりを行っている。 ケアマネージャーが作成したモニタリング表を見て、本人の目標「～したい」や本人の目標 (ゴール) を把握している。 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	判断思考能力が低下し、ご自分から発言できないご利用者のニーズや情報収集ができない為、ご家族や介護者の要望を優先に考慮した関わりになってしまっている点。 ケアマネージャーが作成したモニタリング表を見て、本人の目標「～したい」や本人の目標 (ゴール) を把握しているが、本人の目標に添った関わりができていない。 一部の利用者への対応に追われてしまい、他の利用者へ目が行き届いてない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ケアマネージャーが作成したモニタリング表を見て、本人の目標「～したい」や本人の目標 (ゴール) を把握し、本人の目標に添った関わりを行っていく。 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 10 月 31 日 (12 : 30 ~13 : 00)
3. 日常生活の支援	メンバー	5 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	7 人	8 人	16 人

前回の改善計画	前回の改善計画の「ご本人の以前の暮らしを理解する為に、センター方式の・心身の情報（私の姿と気持ちのシート）と・暮らしの情報（私の暮らし方シート）を記入し、以前の暮らしを聞きとり等して理解を深める。」が全利用者に対して出来ていなかった為、全職員が共有し、3ヶ月に1回をめぐり、20日以降のモニタリングの週に1人ずつ情報収集を行うようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	以前の暮らしを聞きとりをしたり、利用時にご本人から若い頃のお話を伺うとともに、ご家族から送迎時にお話を伺う事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	8	5	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	11	2	0	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	5	2	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	10	1	0	16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	10	2	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者本人の状況に合わせた、食事や入浴、排泄等の基礎的な介護は出来ている。本人の気持ちや体調の変化に気づいた時は、その都度、記録や申し送り帳に記入し共有出来ている。共有された本人の気持ちや体調の変化にも即時的に支援できている。その人に合った介護ができている。 ミーティングで本人の今の暮らし以前の暮らしについて共有できている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 全利用者に対して、本人の自宅での生活環境を理解する為の「以前の暮らし方」が10個以上把握出来ていない。以前の生活状況も分からず、家族にも聞けない利用者もいる。 センター方式の使い方を知らない職員が多い為、継続していけない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 新人職員・パート職員が多い為、センター方式の・心身の情報（私の姿と気持ちのシート）と・暮らしの情報（私の暮らし方シート）について記入の仕方を指導していく。 聞き取りしたい内容に変更し、継続していくようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 31 日 (13 : 00 ~13 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 5 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	1 人	4 人	9 人	16 人

前回の改善計画	ご家族からの連絡帳や、送迎時で聞いた情報（地域交流）も含めて、記録シートに記入し、全職員が共有できるようにする。 ご利用者と地域の関係が切れないように、ご本人の地域の情報を収集し、地域の行事等、参加出来る事は参加して行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご家族からの連絡帳や、送迎時で聞いた情報（地域交流）も含めて、記録シートに記入し、全職員が共有できている。 ご本人やご家族から、ご利用者の近所の情報を得る事ができ、地域の行事に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	8	2	16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	8	4	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	8	2	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	4	8	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 独居のご利用者に関しては、民生委員さんとの連携を図ったり、市の配食サービスや寝具洗濯のサービス等利用できている。 ご家族や介護者、ご利用者本人との関わりの中で、生活スタイルや、人間関係、事業所が直接接してない時間に、本人がどのように過ごしているか等情報収集し、把握出来ている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 独居利用者全員の民生委員の把握や、連携は図れてない。 地域の情報収集ができていない。 地域の資源について把握できていない。 事業所が直接接してない時間に、本人がどのように過ごしているか等、独居利用者は把握するのが難しい
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 地域交流について全職員に周知していく。 ご利用者と地域の関係が切れないようにご本人の地域の情報収集し、地域の行事等、参加出来る事は参加して行く。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 31 日 (13 : 00 ~ 13 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	1人	6人	16人

前回の改善計画	利用者のニーズに合わせた柔軟な支援ができるよう、月1回のミーティングやモニタリング時にスタッフ同士気付きも話し合い、ご利用者1人ずつのニーズを確認し、職員全員で共有していく。 回覧板や広報等で地域についての情報を職員全員で把握していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者のニーズに合わせた柔軟な支援ができるよう、月1回のミーティングやモニタリング時にスタッフ同士気付きも話し合い、ご利用者1人ずつのニーズを確認し、職員全員で共有している。 回覧板や広報等で地域についての情報を職員全員ではないが把握できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	8	3	3	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	8	1	1	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	11	2	0	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	8	3	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 通所ができなくなったご利用者に対して、訪問に切り替える等の対応や、ご家族・介護者の体調不良等、急な宿泊時の対応等ができた。 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、申し送り帳や月1回のミーティング等で、ある程度の情報共有ができている。 独居のご利用者には、市の配食サービスを利用している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせた柔軟な支援ができていない。(分からない) 職員によっては、ご利用者のニーズを理解できていない。 地域の資源を、まだ全部は把握出来ていない。 回覧板や広報等で地域についての情報を職員全員が把握できていない。 ミーティングで発言できない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員全員が回覧板や広報等で地域についての情報に意識を持つ。 月1回のミーティングを2回に増やし、ミーティングの内容も検討していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 1 日 (12 : 30 ~ 13 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 5 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	1 人	1 人	12 人	16 人

前回の改善計画	地域行事や可能な会議等、職員が交代して参加して行く。 地域の活動やイベント等を把握できるように、広報を入れてもらう。 地域の活動やイベントは全職員が共用できるように、カレンダー等に記入し共用する。
前回の改善計画に対する取組み結果	町内の役員会に管理者が参加した。 こころ内での活動を知ってもらう為に、毎月「こころ通信」を作成し、利用者家族や町内の各委員さんに配布している。 こころの行事は、毎月カレンダーに記入し、内容によっては利用者と一緒に活動計画を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	2	2	10	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	2	12	16
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	2	2	10	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	6	2	6	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること サービス担当者会議や退院前のカンファレンス等で他事業所と会議を行えている。 地域の活動（お祭り、サロン会、防災訓練）にも参加できた。 地域包括支援センターの連携会に、管理者、ケアマネ以外にも参加出来た。 保育園児との交流会も行っている。 登録者以外の高齢者や子ども等地域住民が事業所を訪れた。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 会議や地域の事等、参加していない職員も多く、分からない。 回覧板や広報は入っているが、一部の職員しか地域のイベントや行事の把握が出来ていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 広報や地域の情報用のファイルを作り、全職員が閲覧できるようにし、地域への活動やイベントに参加する。こころでの行事にも地域の方への参加声かけ行っていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 1 日 (12:30 ~ 13:00)

7. 運営

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	5人	8人	16人

前回の改善計画	本多町内の地域交流も継続できるよう、広報や地区の委員の方から情報集収を継続する。ご利用者の地域活動やイベント情報については、ご本人やご家族から情報収集を行い、地域活動やイベントに参加する。パート職員も意見を言う事が出来るような環境作りをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	本多町内の地域交流も継続できている。利用者の地域活動やイベント情報については、ご本人やご家族から情報収集を行い、地域活動やイベントに参加した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0	7	5	4	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	8	2	2	16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	2	6	16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	3	4	6	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>2か月に1回運営推進会議を行い、地域の方のご意見や苦情等は、職員全員が共有できる様に、運営推進会議のファイルにまとめて、運営に反映出来ている。</p> <p>利用者・ご家族・介護者からの苦情やご意見は、苦情ファイルに記載し、その都度申し送りやミーティング等で周知し、今後の運営に反映出来ている。</p> <p>地域交流（本多町サロン、地域の防災訓練）に参加し協働した取り組みが出来た。</p> <p>又ご利用者の地域のお祭り等にも参加できた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ご利用者の各地域の活動・イベントの情報が少なく、事業所から距離のあるご利用者の地域では、活動参加できない地域もある。</p> <p>新人職員、パート職員は事業所のあり方について、あまり理解出来ていない。職員によって遠慮があつて、意見を言えてない。</p> <p>ヒヤリハット、苦情やご意見等ミーティングで周知しているも、同じような事が繰り返されてしまった事もある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>職員全員に事業所のあり方（小規模多機能）について周知して行く。</p> <p>前回に引き続き本多町内の地域交流も継続して行く。</p> <p>職員で遠慮する事なく意見が言える環境作りをする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 1 日 (13 : 00 ~ 13 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 5 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	2 人	3 人	11 人	16 人

前回の改善計画
地域連絡会に、管理者や計画作成者のみではなく、担当介護職も一緒に参加出来る機会を多くする。
職員全員が、リスクマネジメントへの理解を深められるよう、リスクマネジメントの研修を再度行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
事業所内研修は月 1 回必ず実施し、パート職員へも複数行う事で、職員全員が同じ研修を受けている。
外部研修には一部の職員のみ参加している。
地域連絡会に管理者、ケアマネジャー以外の職員も参加した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	7	2	2	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	5	2	5	16
③	地域連絡会に参加していますか	3	1	3	9	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	7	3	16

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事業所内研修に月 1 回参加できている。
地域連絡会 (多職種連携会・小規模連携会) 等に参加できている。
資格取得やスキルアップのための研修 (接遇研修・認知症実践者研修、リーダー管理職の為の実践者研修) 等に参加できている。
ヒヤリハットは、その場での対応が早くできている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会に、まだ参加できていない一般介護スタッフがいる。
リスクマネジメントへの取組みや研修はできているが、リスクマネジメントに関しての理解が薄いと感ずるときがある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
地域連絡会に、管理者や計画作成者のみではなく、担当介護職も一緒に参加出来る機会を多くする。
職員全員が、リスクマネジメントへの理解を深められるよう、リスクマネジメントの研修を再度行う。
事業所内研修は月 1 回必ず実施し、パート職員へも複数行う事で、職員全員が同じ研修を受けられるようにする。
外部研修や資格取得やスキルアップのための研修 (接遇研修・認知症実践者研修、リーダー管理職の為の実践者研修) 等にも参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 1 日 (13 : 30 ~14 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 5 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	7 人	1 人	7 人	16 人

前回の改善計画
今後も研修を通して、プライバシー保護について再度見直して、ご利用者へのプライバシーを守れるようにしていきます。 今後、成年後見制度が必要な方に活用していけるように、成年後見制度について研修等で、理解を深めて行きます。
前回の改善計画に対する取組み結果
研修を通して、プライバシー保護について再度見直して、ご利用者へのプライバシーを守れるようにしていきます。 成年後見制度の研修を受けて、成年後見制度について理解できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	8	1	0	16
②	虐待は行われていない	9	7	0	0	16
③	プライバシーが守られている	7	9	0	0	16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	3	3	8	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	8	1	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	個人情報の管理 (写真の掲載について) はご家族・ご本人からの了承を書面にて得ている。 トイレ内の立ち合いでは、座るまでの見守り介助を行い、その後は後ろ向きにて配慮している。入浴介助も同性介助で行うように配慮している。 成年後見制度の研修を受け、必要のある利用者のご家族への説明をする事ができ、サービス利用への紹介へとつなげる事ができた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	利用者に危険が生じた場合や、ご家族からの要望等で、スピーチロックに関しての虐待や身体拘束 (つなぎ) をやむ得なく行ってしまう事もある。 成年後見制度は一部の利用者職員のみで他の利用者や職員は活用していない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	個人情報の管理について鍵付きにて対応し、管理に十分気を付ける。 利用者に危険が生じた場合や、ご家族からの要望等で、やむ得なく行う場合の対応を決めておく。 利用者のプライバシーに保護はケアの中で配慮不足になってしまっていないか研修等で振り返る機会を作り、常に注意していく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 誠医会	代表者	理事長 月岡 幹雄	法人・事業所の 特徴	法人では、内科診療所、デイサービス2か所、小規模多機能居宅介護施設を運営しています。徒歩5分以内の地域で運営しているため、医療と介護の連携が取りやすい環境です。小規模多機能ホームここでは積極的に地域行事に参加し、ご利用者みなさんは活動的に過ごされています。
事業所名	小規模多機能ホーム こころ	管理者	羽賀 人美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	1人	4人	人	人	5人	人	14人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 私の暮らしのシートを再度スタッフ間で話し合い、得られた情報を共有できるようにする。 毎月のモニタリング時に私の暮らしシートについても話し合う 短時間勤務の職員も、開催時間の工夫などで研修に出席しやすい環境を作る 	<ul style="list-style-type: none"> 意識して情報を得ようと努力できていた。 暮らしのシートの作成も昨年よりできたが、生活背景に迄踏み込めなかった 長時間勤務のパートさんもこの意識を持っている。 スタッフ間の情報共有できている。 短時間勤務の職員も、開催時間の工夫をして研修に出席しやすい環境作りができた。 	<ul style="list-style-type: none"> スタッフ皆が、利用者の状態を把握していて、よく理解してくれていると感じた。 10月～開始して慣れた頃“最初は行かん”と言う事があったが、重ねていくうちに「誰か来た」と言って受け入れてくれるようになった。 運動して欲しいと希望したら、こんなことをやると家族に報告してもらえた。工夫してもらっているとうれしい。 スタッフに慣れてきた。家族も積極的に希望や気持ちを伝えるといい。 行っている事が恥ずかしいと思わなくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> 前は生活背景に迄踏み込めなかったが、今年はその点にも意識して情報収集をし、私の暮らしのシートを再度スタッフ間で話し合い、得られた情報を共有できるようにする。 長時間勤務のパートさんも職員全員が意識を持つ。 パート職員全員が研修に出席できるよう、開催時間の工夫などで研修に出席しやすい環境を作り出席率をあげる。 家族との交流が図りやすい環境作りをし、積極的に希望や気持ちが伝えやすいようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き町内サロンを一緒に行い、ご利用者と地域との交流を図る こころで地域交流の活動を行う際には、窓や月岡医院など法人内の事業所に案内文を掲示する。また本多町の回覧板で案内を回覧してもらい周知する サロン活動を一緒に行うことで、町内の方が入りやすい事業所となる。 	<ul style="list-style-type: none"> (8月、1月、2月)年に3回こころでのサロン継続できている。 こころで地域交流の活動を行う際には、窓や月岡医院など法人内の事業所に案内のポスターを掲示した。老人会の回覧板で案内を回覧してもらい周知できた。 	<ul style="list-style-type: none"> サロン活動を一緒に行うことで、町内の方が入りやすくなった。こころに慣れた。 職員の顔が分かりやすくなった。町内で会っても挨拶等交流が増える。 サロンは色々工夫してくれているので助かっている。 作品作りに夢中になると、町内の方と利用者の交流が少なくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き(8月、1月、2月)年に3回こころでのサロンを継続していく。 サロンで町内の方と利用者が交流しやすいように内容を工夫する。 サロンの案内を老人会の回覧板で回覧してもらう。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンやご利用者の家族会など、会の目的をはっきりとさせ、ご家族同士が交流できる機会を多く開催する。 ・町内の方が関わる地域イベントや習い事教室の発表会などの情報も得て、ご利用者と一緒に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族同士の交流の場として家族会を年に2回開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出席するメンバーが一緒になるので、開催日時を（日曜日や夜）に行う等工夫をしてみたらどうか？ ・家族会や運営推進会議の報告をする事で参加しようと思って頂けるのではないかと？ ・家族同士が悩み等を話し合っているのは良いと思う。 ・孫が鍵がかかかっていて家に入れなかった時に、こころで預かってもらえて助かった。そういう場所があると安心できる。 ・ご近所の高齢者だけではなく、小さい子供も行く場所があるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族会を年に2回を継続して家族同士の交流の場を作る。 他のメンバーも出席できるように、日時の工夫をする。 ・出席していないご家族へ運営推進会議の報告をする。 ・町内の方が関わる地域イベントや習い事教室の発表会などの情報も得て、ご利用者と一緒に参加する。 ・ご近所の高齢者だけではなく、小さい子供も参加できるイベント（夏祭り）等に声を掛け、こころや職員に慣れてもらう。
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こころ通信を町外のご利用者の担当民生委員さんや地域の包括支援センターに通信を送付して、こころの活動を知って頂く。 ・ご利用者の町内のイベントに参加する為、各ご利用者の町内の情報を収集する。 ・本多町の総会に理事長だけではなく、事業所職員も参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月こころ通信（活動内容）を配布している。 ・ご利用者の町内のイベントは、聞いたり、参加している。 その情報をご家族からも積極的に教えてもらうようにしている。 ・本多町の総会には理事長と管理者が出席した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の高齢の方（サロンに何度か来てくれた方）に挨拶する馴染みの関係となってきている。 ・こころ通信を見て、ご近所の独居の方を心配していたが、こころに来ている事が分かり安心した。 ・外出の機会が多く感謝しています。 ・本多町の総会に出席するだけではなく、こころの紹介なり何か発言した方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のこころ通信を継続する ・引き続き、ご利用者の町内のイベント情報をご利用者やご家族から情報収集し、参加できるイベントには参加する。 ・町内の高齢の方と挨拶する馴染みの関係になる。 ・本多町の総会に理事長だけではなく、事業所職員も参加する。その際にこころでの対応や紹介等発言する様にする。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他の小規模多機能の運営推進会議について情報を集め、可能であれば参加させて頂く。 ・こころの運営推進会議のスタイルや内容を見直し、他の事業者の良い点を取り入れる。 ・運営推進会議で出た意見などを、参加していないご利用者のご家族に報告する文書を作って配布する。 ・運営推進会議の案内時に、事前にご意見や話しあってもらいたい内容がないかご本人ご家族に伺う。（参加できない場合もご意見を伺う） 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前の意見を募集している。 運営推進会議の案内裏面に意見を書けるようにした。 ・他の小規模多機能の運営推進会議を見学に行けていないが、他の小規模多機能の職員が見学に来た。 ・NPO 法人の会議に出席した。 ・運営推進会議の報告が出来ていなかったのを、次回の計画に継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で出た意見などを、参加していないご利用者のご家族に報告する文書を作って配布する事で、運営推進会議へ参加しようと思っ頂けるのではないかと？ ・運営推進会議の日程を、毎回何日が良いか聞くよりも、第何週の何曜日と決めてしまったらどうか？その方が予定も入れやすい。 ・色々改善してもらえてる事が良い。改善する事は良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の小規模多機能の運営推進会議について情報を集め、可能であれば参加させて頂く。 ・運営推進会議で出た意見などを、参加していないご利用者のご家族に報告する文書を作って配布する。 ・今年度より運営推進会議の日程を、第何週の何曜日と決め、都合が合わない場合は、日程調整するようにする。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の防災訓練に町内の方にも参加の声をかける ・法人の災害時の避難手順を定め、町内の消防団の方と共有する ・災害時の水や食料など必要物資をリストアップし、できることから整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の防災訓練に本多町の方が大勢参加してくれ、協力して防災訓練ができた。 ・法人の災害時の避難計画は出来なかったが、災害時の水や食料など物資をディサービスひかり（アイ・こころにも少し）設備した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練に参加した事で、利用者が何人居るか利用者の状態等把握できた。職員の人数で利用者全員の避難は大変そうだった。町内の人も避難に協力して行った方が良かった。 ・災害時の水や食料他に何か必要か？置く場所の検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の防災訓練に町内の方に参加の声をかけをし、避難する際の協力もお願いする。 ・法人の災害時の避難手順を定め、町内の消防団の方と共有する。 ・災害時の水や食料他に何か必要かをリストアップする。置き場所についても検討していく。
----------------------------	---	--	--	--